

# 第 71 回 四国 公衆衛生学会 総会 令和 7 年度 四国 公衆衛生研究発表会

開催日時 令和 8 年 2 月 13 日 (金) 9:00~16:00

会 場 高知市文化プラザかるぽーと (高知県高知市九反田 2-1 TEL088-883-5011)

## 会 次 第

### 午前の部 (2階 龍馬学園イベントホール (小ホール))

8:30~ 受付

9:00 開会挨拶 四国公衆衛生学会長 安田 誠史  
来賓挨拶 高知県医師会長 野並 誠二  
高知県健康政策部長 中嶋 真琴

9:15 四国公衆衛生学会総会

9:30 基調講演・シンポジウム

テーマ 「科学的根拠に基づく保健政策立案」

#### 基調講演

座 長 高知県立大学看護学部公衆衛生学・疫学・地域保健学教授 立木 隆広

演題名 「科学的根拠に基づく健康政策—疫学と実装科学を適用する視点から」

講 師 高知大学医学部医療学講座 (公衆衛生学) 教授 安田 誠史

10:30 シンポジウム・質疑応答、意見交換

座 長 高知大学医学部医療学講座 (公衆衛生学) 准教授 宮野 伊知郎  
高知県理事 (保健医療担当) 家保 英隆

#### シンポジスト

高知県健康政策部保健政策課

よさこい健康プラン 21 推進室チーフ (血管病対策担当) 濱崎 絹子

愛媛県保健福祉部健康衛生局健康増進課主任 酒井 由佳

香川県健康福祉部健康政策課技師 藤森 浩平

徳島県美馬保健所主任 三木 真実子

12:10 休憩

### 午後の部

13:30 一般演題発表 (計 65 題)

2階 龍馬学園イベントホール (小ホール) (14 題)

9階 第 1 学習室 (12 題)

9階 第 2 学習室 (14 題)

9階 第 3 学習室 (14 題)

9階 特別学習室 (11 題)

16:00 閉会

## 基調講演 9:30~10:30

### 1. 演題名

「科学的根拠に基づく健康政策—疫学と実装科学を適用する視点から」

### 2. 講師

安田 誠史（高知大学医学部医療学講座（公衆衛生学）教授）

### 3. 要旨

科学的根拠に基づく健康政策では、課題の同定、対策の企画、対策の実装、効果の評価、そして対策の改良の各段階が、科学的根拠に基づいて行われる。科学的根拠の構築には疫学研究が、実践での適用には実装科学研究が貢献する。健康政策の各段階を、それぞれの研究手法を適用して根拠に基づくものとするための標準的進め方を説明する。

県の担当者は、国から提示される科学的根拠のある資料をそれぞれの県の状況を反映させ改良して市町村へ提示すること、また、自身で科学的根拠のある資料を構築して市町村へ提示することが求められる。一方、市町村の担当者は、国と県から提示される資料を、それぞれの市町村の状況を踏まえて効果的かつ効率的に活用することが求められる。県の担当者が、科学的根拠に基づく資料を構築する上で持つべき視点、そして市町村の担当者が、科学的根拠に基づく資料から有用な情報を読み取り活用する上で持つべき視点について、私案を示す。

### 4. ご略歴

1990年	高知医科大学大学院医学研究科博士課程修了
1990-1991年	高知県中央保健所、須崎保健所主幹
1991年	高知医科大学医学部医学科公衆衛生学教室助手
2006年	高知大学医学部公衆衛生学教室（組織改編後の部署名：高知大学教育研究部医療学系連携医学部門（公衆衛生学））教授
2019年	第78回日本公衆衛生学会総会長
2025年	第35回日本疫学会学術総会長

#### <主な研究活動>

国立がん研究センターがん対策研究所が主管し生活習慣病予防のためのエビデンス構築をめざす「多目的コホート研究」で、要介護認知症罹患の危険因子を探索する研究課題を担当。また、同研究所が主管し生活習慣病の個別化予防のためのエビデンス構築をめざす「次世代多目的コホート研究」で、高知県地域コホートの構築と運営を担当。

## シンポジウム 10:30~12:10

### 1. テーマ

科学的根拠に基づく保健政策立案

### 2. 発表者及び発表概要

#### 高知県

演題名： データを活用した事業評価に基づく糖尿病性腎症対策について

発表者： 高知県健康政策部保健政策課よさこい健康プラン2 1 推進室  
チーフ（血管病対策担当） 濱崎 絹子

発表の概要： 本県では、糖尿病性腎症患者に対し、医療機関と保険者が連携して患者支援を行うことにより、透析導入時期の遅延を図る「糖尿病性腎症透析予防強化プログラム」の普及に取り組んでいる。データに基づく事業評価を行いながら進めてきた本取組について紹介する。

#### 愛媛県

演題名： ビッグデータ分析に基づく愛媛県健康づくり施策

発表者： 愛媛県保健福祉部健康衛生局健康増進課  
主任 酒井 由佳

発表の概要： 本県では、平成30年度から国保と協会けんぽの健診・医療・介護のデータを一元的に分析し、県内市町等の関係機関と連携して地域の特性に応じた効果的な健康づくり施策を展開している。本県のデータ分析に基づく健康課題とその取組について報告する。

#### 香川県

演題名： データから考える香川県の歯科保健施策

発表者： 香川県健康福祉部健康政策課  
技師 藤森 浩平

発表の概要： 香川県では、県歯科医師会と連携し、口腔の健康状態と医療費などとの関連についての調査事業を行っており、現状や課題の把握に活用している。これらの成果をもとに展開している歯科の取組み・事業について報告する。

#### 徳島県

演題名： 徳島県西部圏域における糖尿病調査結果から地域に根ざした生活習慣病対策の展開について

発表者： 徳島県美馬保健所  
主任 三木 真実子

発表の概要： 徳島県西部圏域における糖尿病調査から慢性腎臓病対策（減塩）の重要性が示唆された。大学・市町・医療機関等と連携し、調査の実施及び調査結果に基づいた健康教育を展開することで、幅広い世代への啓発、地域連携の強化を実現した。